



2026年4月7日

各位

会社名 スローガン株式会社  
代表者名 代表取締役社長 仁平 理斗  
(コード番号: 9253 東証グロース)  
問合せ先 取締役副社長 北川 裕憲  
(TEL 03-6434-9754)

### 通期連結業績予想の実績値との差異 及び個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

2026年2月25日に公表した2026年2月期の通期業績予想値と本日公表の実績値との差異、並びに個別業績の前期実績値との差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、実績値の詳細につきましては、本日公表の「2026年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」をご参照ください。

記

#### 1. 通期連結業績予想の実績値との差異

(1) 2026年2月期通期連結業績予想の実績値との差異(2025年3月1日~2026年2月28日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	1,580	251	247	139	54円66銭
実績値(B)	1,589	280	279	189	74円14銭
増減額(B-A)	9	28	32	50	—
増減率(%)	0.6	11.5	13.0	36.3	—
(参考) 前期実績 (2025年2月期)	1,350	124	119	86	33円18銭

#### (2) 差異の理由

売上高につきましては、概ね前回発表予想どおりに推移いたしました。

利益面につきましては、販売費及び一般管理費等の各種コストを保守的に見積もっておりましたが、効率的な予算執行や経費抑制の結果、当初の想定を下回り、営業利益及び経常利益は前回発表予想を上回りました。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、法人税等の負担率が当初の想定を下回ったこと等により、前回発表予想を上回る結果となりました。

## 2. 個別業績の前期実績値との差異

(1) 2026年2月期個別業績の前期実績値との差異 (2025年3月1日～2026年2月28日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績 (A)	1,304	131	125	89	34円18銭
当期実績 (B)	1,543	266	266	182	71円48銭
増減額 (B-A)	238	135	140	93	—
増減率 (%)	18.3	103.6	111.7	104.3	—

### (2) 差異の理由

売上高につきましては、主力事業である学生向けサービス「Goodfind」において、新卒採用市場の早期化ニーズを的確に捉えたサービス提供が大きく進捗したほか、社会人向けサービス「G3」が大幅な成長を遂げたことにより、前期実績を上回りました。

利益面につきましては、事業拡大に伴う人的資本への投資として給料手当等の人件費が増加したものの、全体として効率的な予算執行による抑制に努め、営業利益率の向上を意識した経営を推進いたしました。

この結果、大幅な増収が利益増へ直結し、営業利益、経常利益及び当期純利益は、いずれも前期実績を大幅に上回る結果となりました。

以上